

平成28年産新潟こだわり米栽培基準（実績）

（JA名 えちご上越）

中郷・妙高特19

項 目	実 施 内 容
1. 品 種	コシヒカリBL
2. 土づくり	秋すき込みの実施 有機質資材の投入 フジミ有機742 40kg/10a 苦土重焼燐 20kg/10a
3. は種・育苗	種子消毒：温湯消毒 育苗消毒：カスミン粒剤又は液剤 フェルテラ箱粒剤 ダコニール1000 健苗育苗
4. 施 肥	育苗：①ホーネンス培土 58.8kg/10a ②稚苗苗代配合 630g/10a ③すくすく肥料 840g/10a （上記①～③のどれか一種類を選択使用） ①くみあい液肥2号 210cc/10a ②べんとう肥 420g/10a ③硫安 105g/10a （上記①～③のどれか一種類を選択使用） 元肥：①高度化成444A号 24kg/10a ②エコマル488 24kg/10a ③ニューさおとめ1号 28kg/10a ④コープペースト222P 28kg/10a （上記①～④のどれか一種類を選択使用） 追肥：JAチャレンジャー穂肥エコ310 20kg/10a または JAチャレンジャー穂肥エコ312 10kg/10a
5. 移 植	稚苗3～4本 60株/坪
6. 除 草	ウィナー（粒剤・Lフロアブル・Lジャンボ） クリンチャー（粒剤・EW液剤・ジャンボ剤） バサグラン（粒剤・液剤） または、 ウィナーとクリンチャーバスME液剤
7. 中 耕	6月15日～25日 溝切り、中干しの徹底による生育調整
8. 水 管 理	生育ステージごとの水管理の徹底
9. 病虫害防除	殺虫剤：カメムシ防除 スタークル（粒剤・粉剤DL・液剤10・豆つぶ） 殺菌剤：稲こうじ病 撒粉ボルドー粒剤
10. 乾燥・調製	玄米最終水分調整 14.5%～14.9% 網目1.85mm使用

平成28年産新潟こだわり米栽培基準（実績）

（JA名 えちご上越）

矢代特19

項 目	実 施 内 容
1. 品 種	コシヒカリBL
2. 土づくり	秋すき込みの実施 有機質資材の投入 フジミ有機742 40 kg/10a 苦土重焼燐 20 kg/10a
3. は種・育苗	種子消毒：温湯消毒 育苗消毒：カスミン液剤 フェルテラ箱粒剤 ダコニール1000 健苗育苗
4. 施 肥	育苗：ホーネンス培土 58.8 kg/10a 育苗床土 25.2 kg/10a ①くみあい液肥2号 210 cc/10a ②べんとう肥 420 g/10a ③硫安 105 g/10a （上記①～③のどれか一種類を選択使用） 元肥：コープペースト222P 28 kg/10a 追肥：JAチャレンジャー穂肥エコ312 10 kg/10a
5. 移 植	稚苗3～4本 60株/坪
6. 除 草	ショキニー（フロアブル・250g（豆つぶ）） ヤイバ1キロ粒剤 ワイドアタックSC
7. 中 耕	6月15日～25日 溝切り、中干しの徹底による生育調整
8. 水 管 理	生育ステージごとの水管理の徹底
9. 病虫害防除	殺虫剤：カメムシ防除 スタークル（粒剤・粉剤DL・液剤10・豆つぶ） 殺菌剤：稲こうじ病 撒粉ボルドー粒剤
10. 乾燥・調製	玄米最終水分調整 14.5%～14.9% 網目1.85mm使用

平成28年度特別栽培米栽培基準（実績）

（JA名：JAえちご上越）

新井特19

項目	実施内容
1. 品 種	コシヒカリBL
2. 土づくり	秋すき込みの実施 土づくり資材の投入 JAえちご上越ソイル元気 20kg/10a
3. 播種・育苗	種子消毒 温湯消毒 育苗消毒 ダコニール粉剤、ダコニール1000、カスミン粒剤、フェルテラ箱粒剤 健苗育苗
4. 施 肥	育苗【ホーネンス培土(2.8kg/箱) 川西培土(3.0kg) 稚苗苗代配合(30g/箱) すくすく肥料(40g/箱) くみあい液肥2号(10cc/箱) べんとう肥(20g/箱)】どれか一種類 0.6kg/10a（成分 N0.140・P0.140・K0.140） 元肥 JAチャレンジャー元肥エコ310 50kg/10a（成分 N5.0・P4.0・K4.0） コープペースト222P 15kg/10a（成分 N3.36・P3.36・K3.36） 追肥 JAチャレンジャー穂肥エコ310 20kg/10a（成分 N3.0・P1.2・K3.0） 一発元肥 JAチャレンジャーエコロング有機208 50kg/10a（成分 N6.0・P5・K4.0） ワールドエースペレット 15kg/10a(成分N0.6・P0.75・K0.3)
5. 移 植	植付本数 3～4本/株 植付株数 60株/坪程度 稚苗移植 5月15日～25日田植え
6. 除 草	初中期一発剤 ウィナー（移植直後～移植後30日まで） 後期除草剤 クリンチャー（ヒエ類）、バサグラン（広葉雑草）
7. 中 耕	6月10日～20日 溝切り、中干しの徹底による生育調整
8. 水 管 理	生育ステージごとの水管理を徹底、特に適期の溝切り・中干しにより 生育調整の徹底をはかる。 早期落水をしない。
9. 病虫害防除	殺虫剤・・・カメムシ防除 スタークル 8月上旬1回 殺菌剤・・・着色米予防 イモチエース粒剤 7月下旬1回 稲こうじ病予防 撒粉ボルドー粉剤DL 7月下旬1回
10. 乾燥・調整	玄米最終水分調整 14.5～14.9% ライスグレーダー網目 1.85mm使用 整粒歩合 85%以上 千粒重 22.5g